





審査結果報告書

平成 27 年 2 月 5 日

主査	氏名	岩瀬 俊美	
副査	氏名	田中 浩邦	
副査	氏名	宮岡 等	
副査	氏名	生地 新	

1. 申請者氏名 : DM11003 伊藤 幸生

2. 論文テーマ :

Relationship between organizational justice and psychological distress among hospital nurses.

(病院看護師における組織公平性と心理的ストレスの関連)

3. 論文審査結果 :

本研究の目的は、病院に勤務する看護師の精神的ストレスについて、組織公平性という概念を用いて検討することであった。組織公平性とは分配公平性、手続き公平性、対人関係公平性、情報公平性の4つの概念で構成されている。この4つの概念のうち、分配公平性、手続き公平性、対人関係公平性が精神的ストレスと有意に関連しており、これらの公平性を感じることができない看護師は、精神的ストレスが高いということが示された。海外では、看護師を対象に、組織公平性という病院組織に焦点をあてた精神的ストレスに関する研究はあるが、日本においては個人特性との関係から精神的ストレスを調査している研究が多く、このような病院組織に焦点を当てた研究はない。このような点から、本研究は評価に値すると考えられる。

質疑応答では、看護師のストレスサー、看護師の勤務状況などとの関係から精神的ストレスについて検討すること、あるいは、調査した病院の看護師の離職率を指標として組織公平性を検討する可能性があること、さらには一般企業と病院との違いについてなどがとりあげられ、これらについて活発に議論が行われた。また、これらの質疑応答に適切に回答していた。

以上より、病院看護師における組織公平性と精神的ストレスとの関連について検討した本研究は、博士課程の学位論文としてふさわしいと考えます。